

保護者様からの放課後等デイサービス事業所評価表の集計結果(公表)

公表：令和6年3月1日

事業所名 コペルプラスジュニア木津教室

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	15		1	コミュニティの「風船ラリー」でぶつからないか、心配した。	実施内容を改善し、十分に活動スペースを確保します。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	14	2			
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	11	2	3	・工夫されていると思う。 ・入口室内はスロープがないが、室内は完全に配慮している。	建物の構造上、階段がありますが、転倒防止等、安全に配慮してまいります。
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 ¹ が作成されているか	14	2			
	⑤	活動プログラム ² が固定化しないよう工夫されているか	15	1		九九をマスターしているので九九の歌ではなく、次の段階のことをやらせてもらえるとありがたい。	提示の仕方を検討する等して、レベルアップした内容に取り組んでいただけるよう準備いたします。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	7	7	・今はわが子に必要なと思うので、機会はいらない。 ・無くて良いと思っている。 ・特に必要はない。 ・経験がない。	今後検討してまいります。
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	15	1			
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	16			・いつも丁寧に相談にのってもらい、心強い。放デイを利用するにあたり厚労省HPも読んで「コペルなら任せできる！」と安心して通所を決めた。	今後も一緒に考えお子様にとってより良いサポートができるように共通理解してまいります。

					・学校のことでの困りごとをよく聞いてもらえてありがたい。		
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	15	1	学校のことでの困りごとをよく聞いてもらえてありがたい。	今後もアドバイスが1つの方法として保護者様が実践され、より良い支援につながるように努めます。	
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	6	8	2	・交流しようとは思っていない。自分のこと・わが子のこと・家庭のこと ・学校ではないので、保護者会の開催などを、そこまでしなくても良いと思う。 ・父母の会には入っていない。 ・特に必要はない。 ・経験がない。	保護者会等は開催していませんが、ペアレント・トレーニングで時間を共にする中で知り合っていました。 ・学校ではないので、保護者会の開催などを、そこまでしなくても良いと思う。 ・父母の会には入っていない。 ・特に必要はない。 ・経験がない。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	10	6	・自身に起こっていないので、何とも言えない。 ・苦情を言ったことがないので、わからない。 ・特に苦情はない。 ・経験がない。	今後もしご意見等いただいた場合は、迅速かつ適切に対応してまいります。	
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	14	2			
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	16				
	⑭	個人情報に十分注意しているか	14	2			
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	12	3	1		
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	11	4	1	最近の地震でとても怖がっていた。避難訓練をすることで、実際に	

						に落ち着いた行動をとることができる。	て行動できるようサポートします。
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	12	3	1	<ul style="list-style-type: none"> ・行くのを嫌がったことはない。時間になり声をかけると行くことから、わが子の“日常の一部”になっている。 ・日によって面倒くさがることもある。 ・いつも、通うのを楽しみにしている。次は何を学ぶかよく聞いてくる。 	楽しく通所していただけるよう、改善し取り組んでまいります。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	15	1		<ul style="list-style-type: none"> ・「このプログラムは役立つのか？」と感じることがあったが、わが子は実践につなげています。わが子の成長や考え方を助けてくれることを学べていると思いなおした。 ・1つの教室に3人の時は椅子の場所によっては全く見えにくい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・プログラムの目標をお伝えが抜け落ちないよう、留意してまいります。 ・お子様の席が保護者様の位置から見えていないか、再確認しつつ、配置いたします。

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。